



◆日本とケニアの小学校を通信回線で結んだ授業が19日、大阪府吹

田市立山田第五小であり、遠く離れた子どもたちがスクリーン上で交流した。写真、貝塚太一。

◆背景を消し、人物だけの日本側の画像をケニア側の画像に当てはめ、一緒にいるような画像を合成。大阪大などが技術面をサポートした。

◆画面上で浴衣や民族衣装を着せあったり、塗り絵を合体させて一つの作品に仕上げたりした。児童は「心の距離が縮まった気になりました」。

【今西拓人】